

Java バージョン 8 更新 221 対応について

【注意】JRE8Update221 に対応しました。

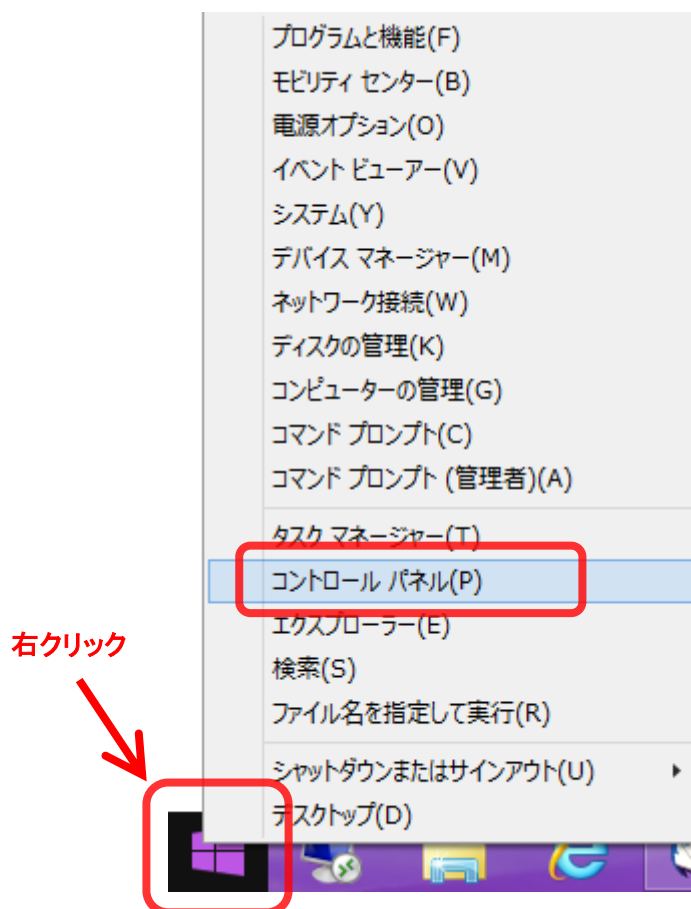
- 今後は Java バージョン 8 更新 221 までのバージョンをお使いください。
- Java バージョン 8 更新 221 については以下から入手をお願いします。
<http://www.cals.jacic.or.jp/core-dl/index.html>
- Java バージョン 8 更新 191 以前のバージョンについては認証局から入手可能です。

1. Java のバージョン確認

1-1. コントロールパネルを開きます。

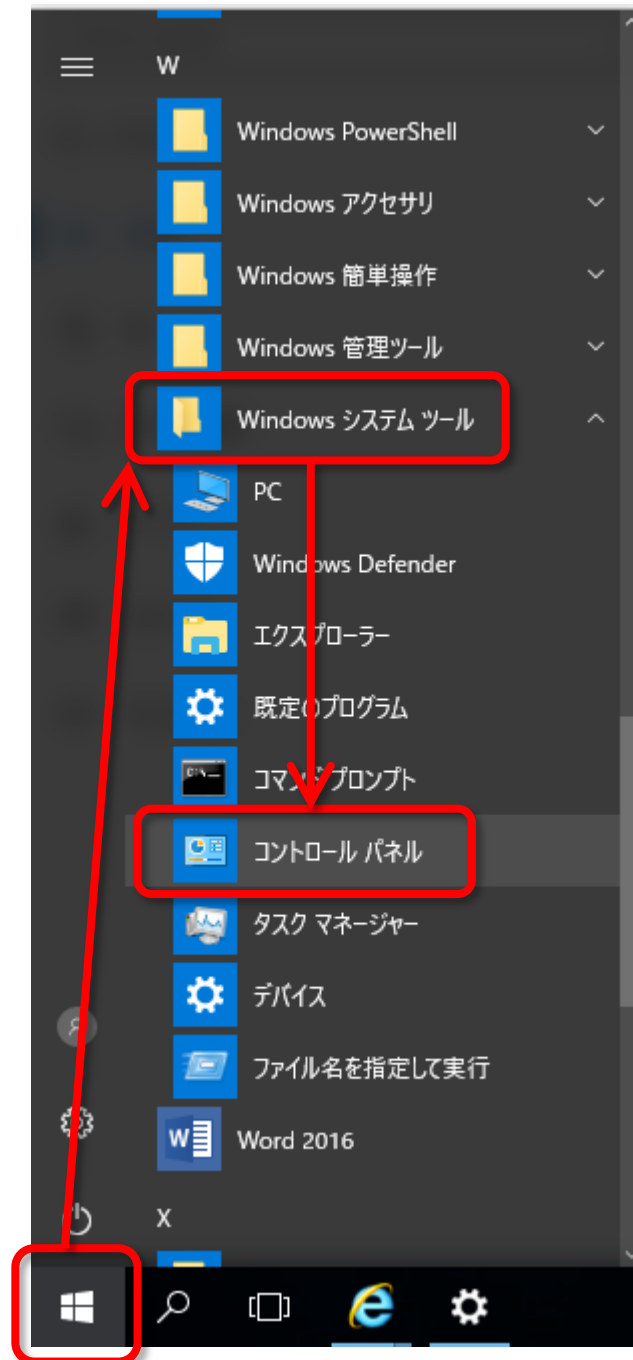
◆Windows8.1 の場合

「スタートボタン」を右クリック → 「コントロールパネル」を押す。



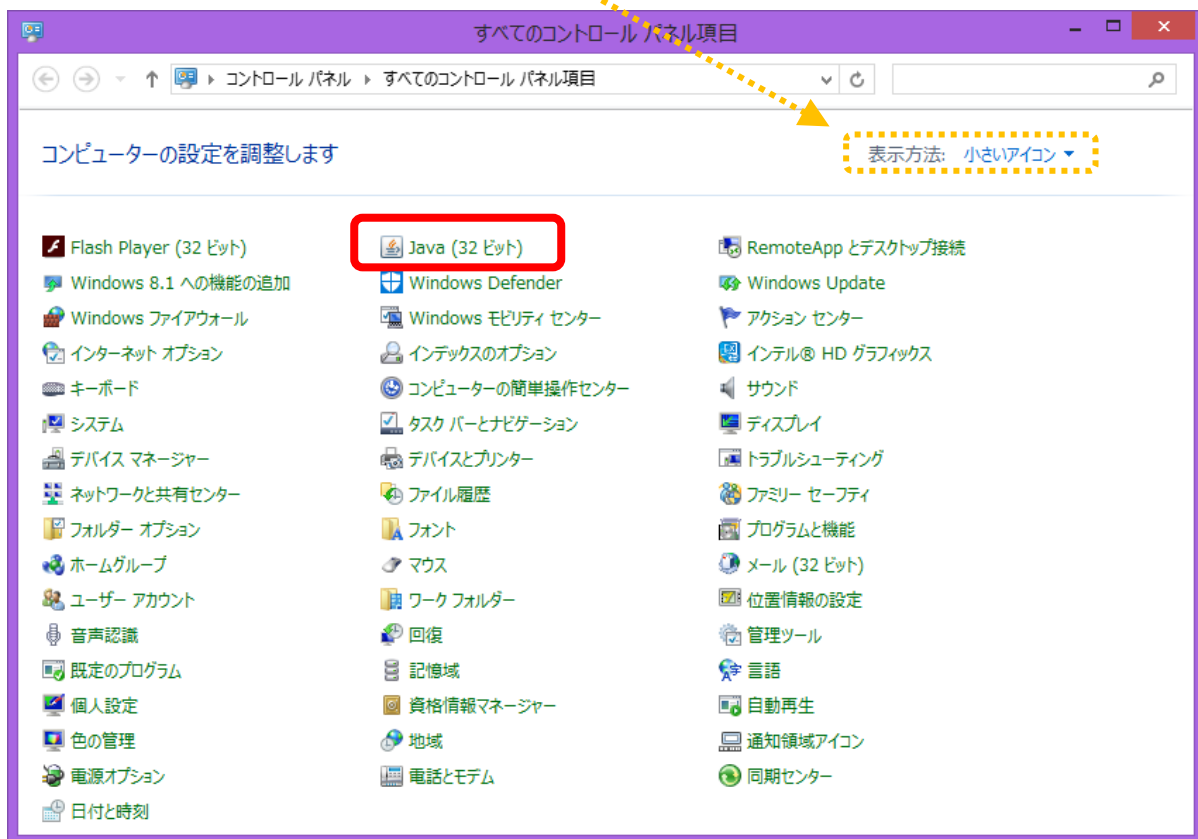
◆Windows10 の場合

「スタートボタン」→「Windows システムツール」→「コントロールパネル」を押す。

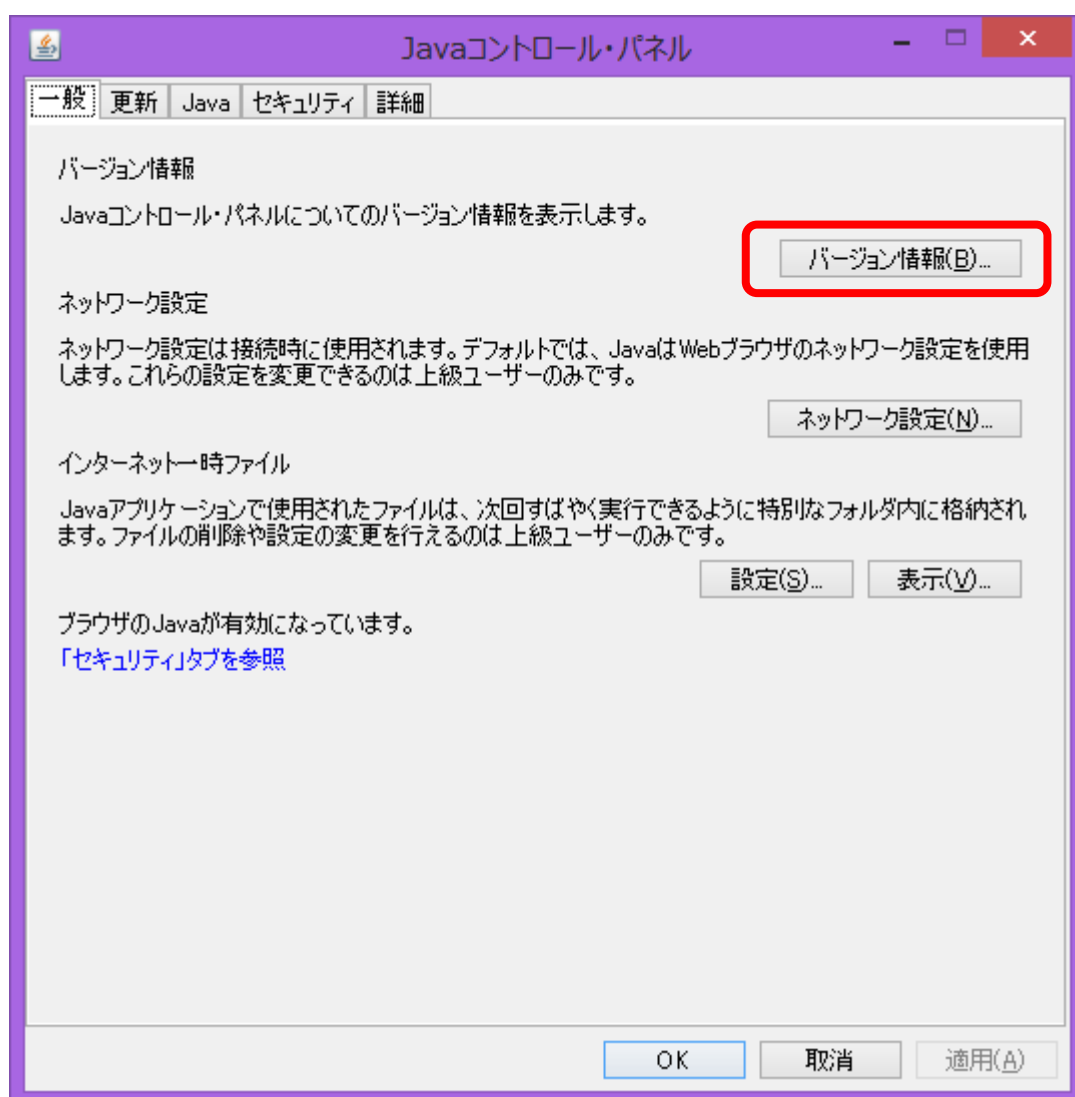


1-2. 「Java (32 ビット)」または「Java」を押します。

(見つからない場合は「表示方法:」を「小さいアイコン」に変更すると表示されます)



1-3. 「Java コントロール・パネル」の画面で「バージョン情報」ボタンを押します。



1-4. 「Java について」の画面で下図の赤枠内の表示を確認してください。

「バージョン 8 の更新 221」と表示された場合は、「[3. 例外サイト・リストの設定](#)」を行ってください。



2. Java のバージョンが「6」または「7」だった場合

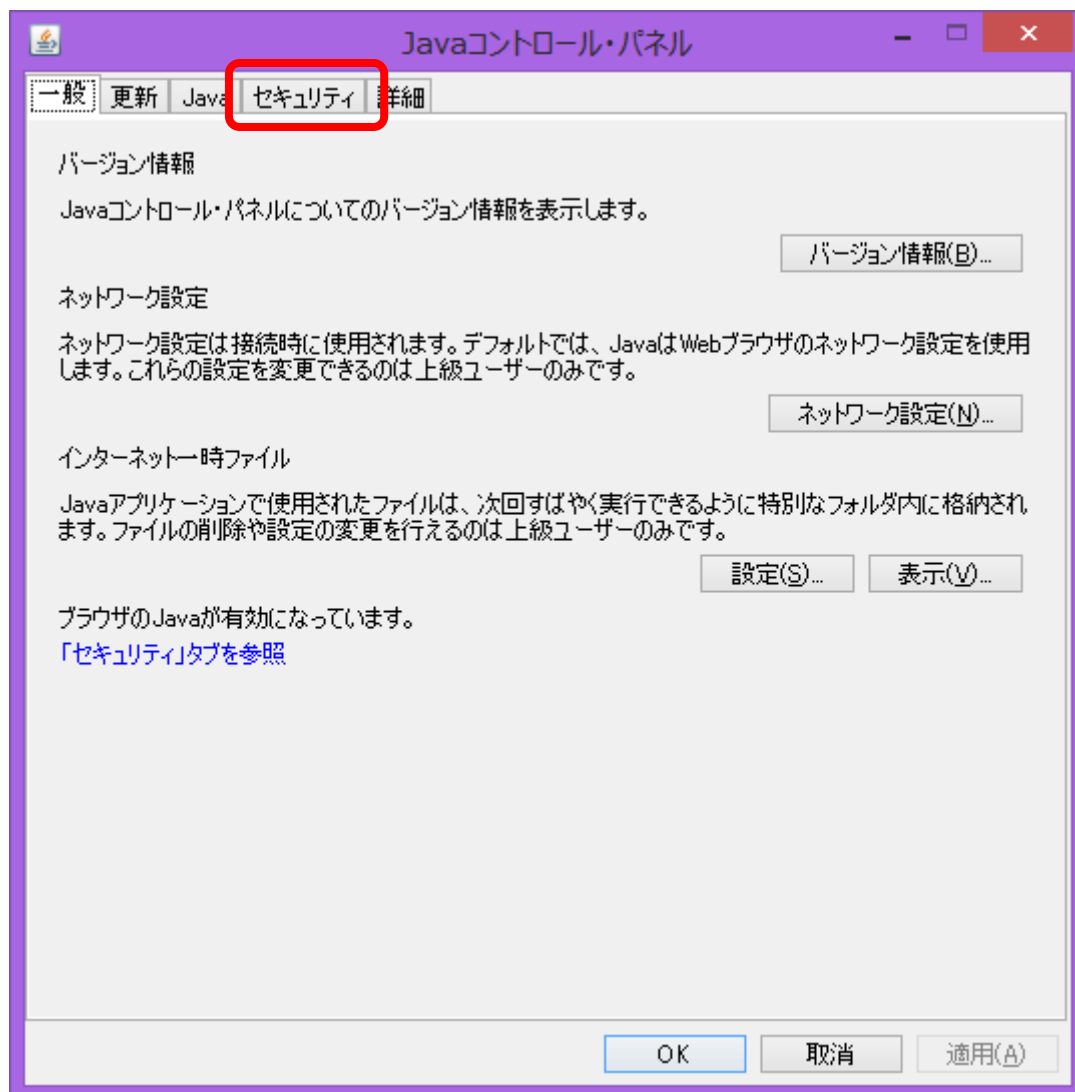
2-1. Java バージョン 8 更新 221 をインストールし、お使いの認証局の設定を行った後で

「[3. 例外サイト・リストの設定](#)」を行ってください。

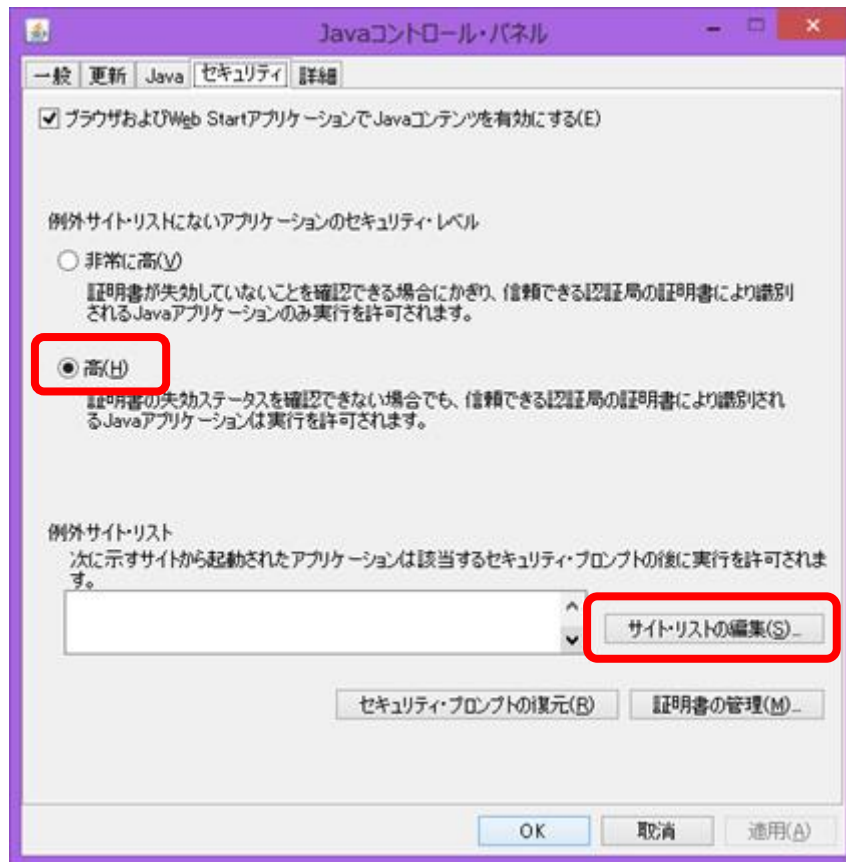
認証局業者名	ホームページ
株式会社 NTT ネオメイト	http://www.e-probatio.com/
三菱インフォメーションネットワーク株式会社	https://www.diacert.jp/plus/
株式会社帝国データバンク	http://www.tdb.co.jp/typeA/
東北インフォメーション・システムズ株式会社	https://www.toinx.net/ebs/info.html
日本電子認証株式会社	https://www.ninsho.co.jp/aosign/

3. 例外サイト・リストの設定

3-1. 「Java コントロール・パネル」の画面を開き「セキュリティ」タブを選択します。

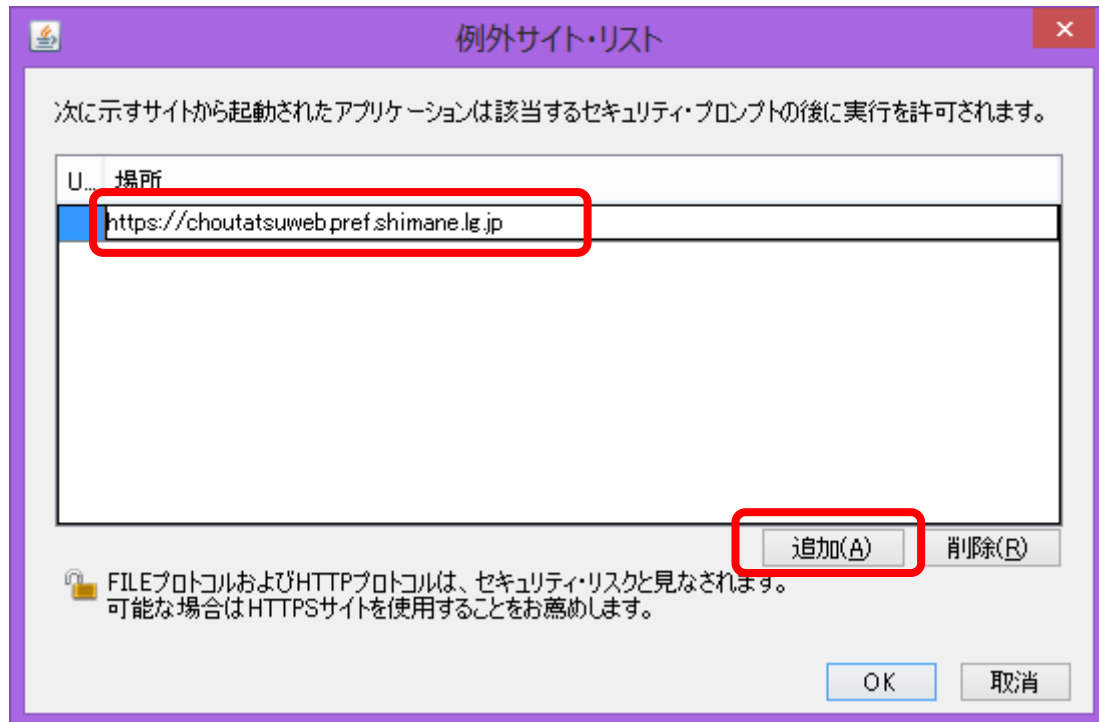


3-2. 「例外サイト・リストにないアプリケーションのセキュリティ・レベル」を「高(H)」に設定し、「サイト・リストの編集」ボタンを押します。

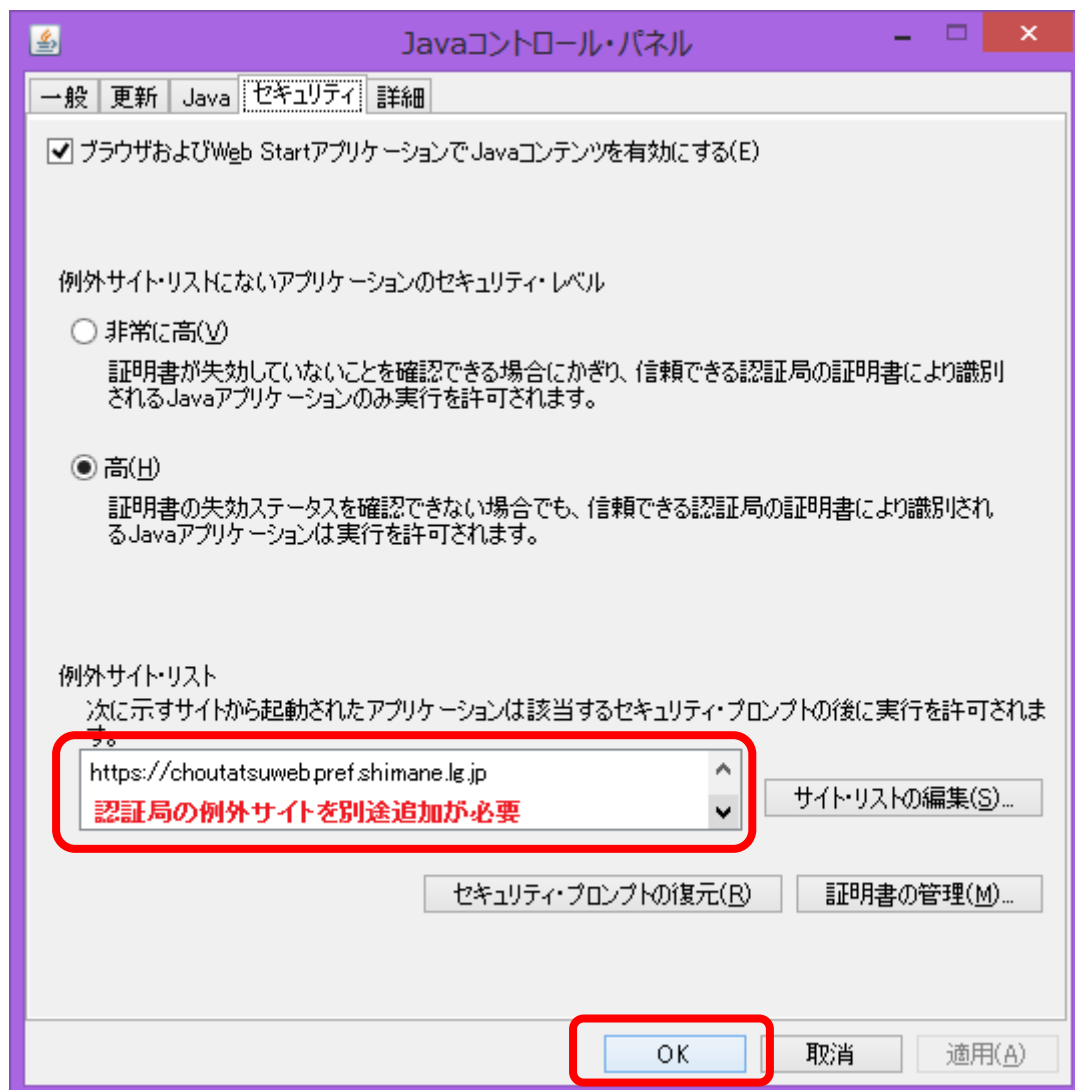


3-3.「例外サイト・リスト」の画面で「場所」欄に**認証局が指定するアドレス**と、**島根県が指定するアドレス**が登録されているか確認します。登録されていない場合は「追加」ボタンを押してアドレスを登録します。

認証局が指定するアドレス	認証局へお問い合わせください
島根県が指定するアドレス	https://choutatsuweb.pref.shimane.lg.jp



3-4. 「Java コントロール・パネル」の画面の「例外サイト・リスト」の枠内に、**認証局が指定するアドレス**と**島根県が指定するアドレス**が表示されているか確認し、「OK」ボタンを押して画面を閉じます。



3-5. ブラウザ (Internet Explorer) が起動している場合は終了させ、ブラウザを再起動してから電子入札システムへ正常に接続できることを確認してください。